

2025 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025 年 5 月 15 日

上 場 会 社 名 シュンビン株式会社 上場取引所 東
コード番号 203A URL <https://www.shun-bin.com>
代 表 者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 津村 元英
問合せ先責任者 （役職名） 取締役経営管理部長 （氏名） 松本 晋一 TEL 075-611-0188
定時株主総会開催予定日 2025 年 6 月 27 日 配当支払開始予定日 2025 年 6 月 30 日
発行者情報提出予定日 2025 年 6 月 27 日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025 年 3 月期の連結業績（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

（1）連結経営成績（％表示は対前期増減率）

	売 上 高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025 年 3 月期	1,036	7.8	0	△95.8	11	△14.3	6	△23.2
2024 年 3 月期	961	△2.6	6	△11.7	13	35.6	8	△2.9

（注） 包括利益 2025 年 3 月期 6 百万円（△23.2％） 2024 年 3 月期 8 百万円（△2.9％）

	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025 年 3 月期	2.89	—	2.5	1.4	0.0
2024 年 3 月期	3.73	—	3.3	1.6	0.6

（参考）持分法投資損益 2025 年 3 月期 ー百万円 2024 年 3 月期 ー百万円

- （注） 1. 当社は、2023 年 12 月 25 日付で普通株式 1 株につき 10 株の割合で株式分割を行っております。そのため前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益を算定しております。
2. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025 年 3 月期	799	266	33.4	116.07
2024 年 3 月期	814	261	32.1	113.68

（参考）自己資本 2025 年 3 月期 266 百万円 2024 年 3 月期 261 百万円

（注）当社は、2023 年 12 月 25 日付で普通株式 1 株につき 10 株の割合で株式分割を行っております。そのため前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり純資産を算定しております。

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025 年 3 月期	16	4	10	142
2024 年 3 月期	20	8	△29	111

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当率 （連結）
	中間期末	期 末	合 計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024 年 3 月期	—	0.50	0.50	1	13.6	0.4
2025 年 3 月期	—	0.50	0.50	1	17.3	0.4
2026 年 3 月期（予想）	—	0.50	0.50		7.4	

（注）当社は、2023 年 12 月 25 日付で普通株式 1 株につき 10 株の割合で株式分割を行っております。2024 年 3 月期については、株式分割後の数値を記載しております。

3. 2026 年 3 月期の連結業績予想（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

(%表示は対前期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1, 128	8. 9	28	—	25	122. 6	15	134. 2	6. 77

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025 年 3 月期	2, 500, 000 株	2024 年 3 月期	2, 500, 000 株
② 期末自己株式数	2025 年 3 月期	201, 000 株	2024 年 3 月期	201, 000 株
③ 期中平均株式数	2025 年 3 月期	2, 299, 000 株	2024 年 3 月期	2, 321, 246 株

（注）当社は、2023 年 12 月 25 日付で普通株式 1 株につき 10 株の割合で株式分割を行っております。そのため前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）3 ページの「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善等により緩やかに回復しました。一方で、物価上昇や欧米における高い金利水準の継続、為替相場の変動等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは原材料や原油価格の高騰を初めとする断続的な仕入れ価格の上昇等の影響で、一部価格転嫁の遅れから売上総利益が低下する影響がありました。また人件費の上昇、管理諸費の増加もあり、収益率が低下しています。

そんな中、当社グループでは「中小企業の企画部を代行し顧客の売上を上げる」というミッション、「イノベーションを共に創る」というビジョンの元、インナーブラングのコンサルティングやクリエイティブデザインで付加価値が高い事業にシフトすることや、より顧客とイノベティブな事業を並走することで売上総利益率の向上を図りました。

これらの結果、当連結会計期間における売上高は1,036,577千円（前期比7.8%増）、営業利益は253千円（前期比95.8%減）、経常利益は11,418千円（前期比14.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は6,643千円（前期比23.2%減）となりました。

また、当社グループはブランディング及び商品開発デザイン事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ15,553千円増加し、374,650千円となりました。これは主に、現金及び預金が31,247千円増加、売掛金が12,643千円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ30,281千円減少し、425,078千円となりました。これは主に、減価償却費20,626千円を計上したことに伴う有形固定資産の減少、生命保険の解約に伴う保険積立金15,295千円の減少によるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ20,239千円減少し、282,572千円となりました。これは主に、買掛金が18,835千円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ17千円増加し、250,302千円となりました。これは主に、繰延税金負債が2,725千円減少、退職給付に係る負債が1,976千円増加、役員退職慰労引当金が1,020千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ5,493千円増加し、266,854千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益6,643千円を計上したことに伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ31,247千円増加し、142,890千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、16,277千円の収入（前連結会計年度は20,116千円の収入）となりました。主な収入項目は、税金等調整前当期純利益11,418千円、減価償却費23,439千円、売上債権の減少額17,987千円、主な支出項目は、仕入債務の減少額18,835千円、法人税等の支払額11,764千円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、4,758千円の収入（前連結会計年度は8,630千円の収入）となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出3,146千円、無形固定資産の取得による支出7,390千円、保険積立金の払戻による収入18,074千円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、10,211千円の収入（前連結会計年度は29,565千円の支出）となりました。主な内訳は、長期借入れによる収入50,000千円、長期借入金の返済による支出39,995千円等であります。

(4) 今後の見通し

当社が主に手掛けている中堅・中小企業様向けブランディング、クリエイティブ市場は、積極的に取り組む企業が増えているなか、マーケティング担当者の不足といった課題を抱えております。当社は当該課題解決に引き続き注力し、中堅・中小企業様のブランディングを推進してまいります。また、近年は、中堅・中小企業での人手不足が深刻化しており、当該課題解決においてもインナーブランディング取引の拡大を図るとともに、他社との差別化を図っております。

この分野では、MVV（ミッション、ビジョン、バリュー）の設計とWebサイト製作、ブランドブック、オフィスデザインなどのクリエイティブの他、運用面のコンサルティングのメニューを開発強化して、収益の改善を見込めます。

また、中堅・中小企業が企画部の人員が不足している現状から、当社が、その機能を補足するため、社会的意義や見込みがある事業についてはクリエイティブやコンサルの一部を成功報酬型のビジネスとすることで他社との差別化、収益向上を見込めます。

このような環境の中、2026年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高1,128,593千円（前期比8.9%増）、営業利益28,695千円（前期は253千円）、経常利益25,420千円（前期比122.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益15,559千円（前期比134.2%増）を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内を中心に事業を展開しており、当社の利害関係者の多くは国内の株主、債権者、取引先等であるため、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (2024年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	111,643	142,890
受取手形	11,280	6,425
売掛金	149,062	136,419
電子記録債権	12,884	12,395
商品及び製品	66,960	66,753
仕掛品	5,400	4,458
貯蔵品	105	104
その他	1,782	5,237
貸倒引当金	△23	△34
流動資産合計	359,097	374,650
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	340,158	329,405
機械装置及び運搬具（純額）	14,079	11,612
工具、器具及び備品（純額）	16,983	11,537
土地	50,378	50,378
有形固定資産合計	421,599	402,933
無形固定資産	10,226	13,906
投資その他の資産		
その他	28,534	13,238
貸倒引当金	△5,000	△5,000
投資その他の資産合計	23,534	8,238
固定資産合計	455,360	425,078
資産合計	814,457	799,729

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年 3 月31 日)	当連結会計年度 (2025年 3 月31 日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	79,216	60,380
短期借入金	126,169	127,525
1 年内返済予定の長期借入金	32,498	42,756
未払法人税等	6,510	2,246
契約負債	19,156	16,051
賞与引当金	8,662	9,127
その他	30,599	24,486
流動負債合計	302,812	282,572
固定負債		
長期借入金	111,262	111,009
繰延税金負債	52,573	49,847
役員退職慰労引当金	25,154	26,175
退職給付に係る負債	44,521	46,498
資産除去債務	16,772	16,772
固定負債合計	250,284	250,302
負債合計	553,096	532,874
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,500	12,500
利益剰余金	250,707	256,201
自己株式	△1,847	△1,847
株主資本合計	261,360	266,854
純資産合計	261,360	266,854
負債純資産合計	814,457	799,729

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月31日)
売上高	961,760	1,036,577
売上原価	623,623	661,843
売上総利益	338,137	374,734
販売費及び一般管理費	332,053	374,480
営業利益	6,083	253
営業外収益		
受取利息及び配当金	3	14
売電収入	1,615	1,565
保険返戻金	8,098	12,179
その他	254	251
営業外収益合計	9,972	14,010
営業外費用		
支払利息	2,725	2,845
営業外費用合計	2,725	2,845
経常利益	13,331	11,418
税金等調整前当期純利益	13,331	11,418
法人税、住民税及び事業税	10,689	7,500
法人税等調整額	△6,007	△2,725
法人税等合計	4,681	4,774
当期純利益	8,650	6,643
親会社株主に帰属する当期純利益	8,650	6,643

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月 31 日)
当期純利益	8,650	6,643
包括利益	8,650	6,643
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	8,650	6,643

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	
当期首残高	12,500	243,230	△1,597	254,133	254,133
当期変動額					
剰余金の配当		△1,173		△1,173	△1,173
親会社株主に帰属 する当期純利益		8,650		8,650	8,650
自己株式の取得			△250	△250	△250
当期変動額合計	—	7,476	△250	7,226	7,226
当期末残高	12,500	250,707	△1,847	261,360	261,360

当連結会計年度 (自 2024 年 4 月 1 日 至 2025 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	
当期首残高	12,500	250,707	△1,847	261,360	261,360
当期変動額					
剰余金の配当		△1,149		△1,149	△1,149
親会社株主に帰属 する当期純利益		6,643		6,643	6,643
自己株式の取得				—	—
当期変動額合計	—	5,493	—	5,493	5,493
当期末残高	12,500	256,201	△1,847	266,854	266,854

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	13,331	11,418
減価償却費	22,111	23,439
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11	464
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△182	10
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,454	1,020
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,016	1,976
受取利息及び受取配当金	△3	△14
支払利息	2,725	2,845
売上債権の増減額 (△は増加)	△24,191	17,987
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,250	1,149
仕入債務の増減額 (△は減少)	14,544	△18,835
その他	4,982	△10,257
小計	34,527	31,204
利息及び配当金の受取額	3	14
利息の支払額	△2,455	△3,177
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△11,960	△11,764
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,116	16,277
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△395	△3,146
無形固定資産の取得による支出	—	△7,390
保険積立金の積立による支出	△3,413	△2,779
保険積立金の払戻による収入	12,438	18,074
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,630	4,758
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	11,552	1,356
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△39,694	△39,995
配当金の支払額	△1,173	△1,149
その他	△250	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,565	10,211
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△818	31,247
現金及び現金同等物の期首残高	112,462	111,643
現金及び現金同等物の期末残高	111,643	142,890

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(会計方針の変更)
該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)
該当事項はありません。

(セグメント情報)
当社は単一セグメントであるため、該当事項はありません。

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2024 年 4 月 1 日 至 2025 年 3 月 31 日)
1 株当たり純資産額	113 円 68 銭	116 円 07 銭
1 株当たり当期純利益	3 円 73 銭	2 円 89 銭

- (注) 1. 当社は、2023 年 12 月 25 日付で普通株式 1 株につき 10 株の割合で株式分割を行っております。そのため前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり情報を算定しております。
2. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
3. 1 株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2024 年 4 月 1 日 至 2025 年 3 月 31 日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	8,650	6,643
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	8,650	6,643
普通株式の期中平均株式数 (株)	2,321,246	2,299,000

(重要な後発事象)

(完全子会社の吸収合併)

当社は、2025 年 5 月 15 日開催の取締役会において、2025 年 10 月 1 日を効力発生日として当社の完全子会社である株式会社むすびのを吸収合併することを決議しました。

1. 本合併の目的

株式会社むすびのは当社の完全子会社で、主に不動産賃貸業を行ってまいりました。今般、経営資源を集約し、経営を効率化することを目的として、当社が株式会社むすびのを吸収合併することといたしました。

2. 本合併の要旨

(1) 本合併の日程

株 主 総 会 基 準 日	2025 年 3 月 31 日
取 締 役 会 決 議 日	2025 年 5 月 15 日
契 約 締 結 日	2025 年 5 月 15 日
株 主 総 会 決 議 日	2025 年 6 月 27 日 (予定)
実 施 予 定 日 (効 力 発 生 日)	2025 年 10 月 1 日 (予定)

(2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式とし、株式会社むすびのは解散いたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

当社の完全子会社との合併であるため、本合併による新株の発行、資本金の増加および合併交付金その他一切の支払いはありません。

(4) 合併に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 合併の当事会社の概要 (2025 年 3 月 31 日現在)

	存続会社	消滅会社
(1) 名 称	シュンビン株式会社	株式会社むすびの
(2) 所 在 地	京都市伏見区横大路 下三栖東の口町 1 の 3	京都市伏見区横大路 下三栖東の口町 1 の 3
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 津村元英	代表取締役社長 津村元英
(4) 事 業 内 容	ブランドコンサルティング及 び商品開発デザイン事業	不動産賃貸業
(5) 資 本 金	1,250 万円	1,749 万円
(6) 設 立 年 月 日	1941 年 5 月 7 日	2016 年 6 月 23 日
(7) 発 行 済 株 式 数	2,500,000 株	3,000 株
(8) 決 算 期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 大 株 主 及 び 持 株 比 率	津村 元英 52.15% シュンビン株式会社持株会 19.85%	シュンビン株式会社 100.00%
(10) 直前事業年度の経営成績及び財政状態		
決算期	2025 年 3 月期 (連結)	2025 年 3 月期 (単体)
純資産	266,854 千円	△134,456 千円
総資産	799,729 千円	16,951 千円
1 株当たり純資産	116.07 円	△44,818.99 円
売上高	1,036,577 千円	6,000 千円
営業利益又は営業損失 (△)	253 千円	△1,338 千円
経常利益又は経常損失 (△)	11,418 千円	△3,905 千円
親会社株主に帰属する当期純 利益又は純損失 (△)	6,643 千円	△4,085 千円
1 株当たり当期純利益又は当 期純損失 (△)	2.89 円	△1,361.81 円

4. 合併後の当社の状況

本合併による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金および決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は、当社の完全子会社との合併であるため、連結業績に与える影響は軽微であります。

以上